JP035 仏沼·小川原湖湖沼群

(ほとけぬま・おがわらここしょうぐん)

青森県:三沢市、六ヶ所村・東北町・六戸町

位置	N 40° 49′	E 141° 20′
面積	10,000ha	

環境構成【開放水面/湿生草原/樹林/ 農耕地】

仏沼は海岸近くに形成された潟湖であり、干拓によって現在の形になった。砂地の上に浅く土砂が堆積した湿原に山背(ヤマセ)と呼ばれる冷たい風と霧が吹きつけ特有の環境を作り上げている。低層・中層ヨシ群落にスゲ類やヒライなどの下草が繁茂する場所にオオセッカ、コジュリンが繁殖する。太平洋と小川原湖にはさまれ、マガンやヒシクイなど渡り鳥にとって重要な中継地となっている。

(小川原湖 6,320ha、内沼 85ha、姉沼 153ha)



写真: 宮彰男

選定理由

<u>A1</u>	オオセッカ・シマクイナ
<u>A3</u>	オオセッカ・コジュリン

保護指定

法的な担保がない、もしくはわずか(10パーセント未満)である

<保護指定の内容>

国指定鳥獣保護区(仏沼)

<その他>

ラムサール条約登録湿地

保全への脅威

・仏沼周辺の水田利用の変化による仏沼内の水位低下と湿原の乾燥化・仏沼周辺の休

耕地の一部が急激に再開発され、オオセッカなどの生息地が激減した。

- ・仏沼の排水機能の低下による沼沢化と植生変化
- ・仏沼内部にウシガエルとオオハンゴンソウが侵入し繁殖している。
- ・小川原湖の水質が悪化し、漁獲が減少している。
- ・小川原湖での有害鳥(カワウ・スズガモ)駆除と河畔林の伐採。
- ・小川原湖湖沼群や洋上に大規模な風力発電計画が複数ある。

鳥類の個体数、生息環境の現状

- ・IBA サイトにおける重要な鳥類 (IBA 選定基準種) の個体数の変化 小川原湖湖沼群でシジミガイの資源保護のためにスズガモの駆除が行われるようになり 越夏個体が見られなくなったが、秋・春・冬期の渡り個体数には大きな違いは見られない。
- ・IBA 基準種の個体数のカウント調査実施の有無:有 <調査データの入手方法>

仏沼の繁殖期調査は NPO 法人おおせっからんど。小川原湖湖沼群のガンカモカウントは日本野鳥の会青森県支部。

- ・IBA 選定基準種の個体数に影響するような、IBA サイト内の重要な生息環境の変化: 変化がある: 仏沼は乾燥化と水没区の拡大、周辺休耕地の再開発。 小川原湖は急激な 水質悪化と大規模風力発電施設の計画・設置。
- ・IBA 選定基準種の生息環境:普通(70~90%が最適の状態)
- ・IBA エリアの保全管理計画の有無:有

保全活動

- ・環境管理:実施者(三沢市、東北町、六ケ所村、国土交通省、環境省、青森県) 内容:仏沼は排水と野焼き、草刈り管理。環境省が国指定鳥獣保護区の管理業務と して、案内板や駐車場の設置を行う。小川原湖は国土交通省、青森県、東北町、三 沢市、六ケ所村が水質管理を行う。
- ・外来種のコントロール:実施者(三沢市、NPO 法人おおせっからんど) 内容: 仏沼内部でのウシガエルとオオハンゴンソウの駆除
- ・環境教育活動:実施者(三沢市、日本野鳥の会青森県支部、NPO 法人おおせっからんど、環境省)

内容:バードウォッチング・水棲生物観察会・ゴミ拾い・利用者への普及事業

・モニタリング調査:実施者(NPO 法人おおせっからんど、日本野鳥の会青森県支部、環境省)

内容:仏沼繁殖期調査はNPO法人おおせっからんど。ガンカモ調査、カワウ個体数調査は日本野鳥の会青森県支部。

IBA サイトの保全に関係する地域のグループ

- ・日本野鳥の会青森県支部
- ・NPO 法人おおせっからんど

見られる鳥

仏沼・小川原湖湖沼群では、これまでに約200種の鳥類が確認されており、初夏にはオオセッカ、コジュリン、オオジュリン、クイナの声が満ち溢れる。秋から春にかけてはガンカモ類の渡りの中継地として重要な場所でもある。

留鳥	カイツブリ、カンムリカイツブリ、カルガモ、ミサゴ、トビ、オオタカ、ハイタカ、ノスリ、チュウヒ、ハヤブサ、チョウゲンボウ、キジ、オオバン、キジバト、アオバト、カワセミ、アオゲラ、アカゲラ、コゲラ、ヒバリ、キセキレイ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ミソサザイ、エナガ、コガラ、ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、アオジ、カワラヒワ、イスカ、シメ、スズメ、ムクドリ、カケス、オナガ、ハシボソガラス、ハシブトガラス
夏鳥	サンカノゴイ、ヨシゴイ、オオヨシゴイ、ゴイサギ、ササゴイ、アオサギ、ダイサギ、オシドリ、ツミ、チゴハヤブサ、クイナ、シマクイナ、ヒメクイナ、バン、コチドリ、シロチドリ、イソシギ、オオジシギ、ウミネコ、カッコウ、ツツドリ、ホトトギス、アリスイ、ツバメ、ビンズイ、トラツグミ、アカハラ、ウグイス、オオセッカ、コヨシキリ、オオヨシキリ、キビタキ、オオルリ、コジュリン、ホオアカ、ノジコ、オオジュリン、イカル、ニュウナイスズメ、コムクドリ
冬鳥	アカエリカイツブリ、オオハクチョウ、マガモ、コガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、オジロワシ、オオワシ、ケアシノスリ、ハイイロチュウヒ、コチョウゲンボウ、ハマシギ、ミユビシギ、ユリカモメ、コミミズク、キレンジャク、キクイタダキ、ツグミ、カシラダカ、ツメナガホオジロ、ユキホオジロ、アトリ、マヒワ、ベニヒワ、ベニマシコ、ウソ、ミヤマガラス
旅鳥	アマサギ、チュウサギ、コサギ、マガン、ヒシクイ、ハクガン、シジュウカラガン、コハクチョウ、メダイチドリ、ムナグロ、タゲリ、キョウジョシギ、トウネン、オジロトウネン、ヒバリシギ、ウズラシギ、オバシギ、アオアシシギ、タカブシギ、キアシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、タシギ、アカエリヒレ

	アシシギ、アジサシ、ハリオアマツバメ、アマツバメ、ショウドウツバメ、 タヒバリ、ノビタキ
迷鳥	カラシラサギ、クロトキ、コウノトリ、カリガネ、アメリカコハクチョウ、アカツクシガモ、マナヅル、タンチョウ、マダラチュウヒ、アカアシチョウゲンボウ、ヤツガシラ、ヒメコウテンシ、ハマヒバリ、ツメナガセキレイ、オオモズ、コホオアカ、シベリアジュリン、サバンナシトド

関連団体・自治体・施設等

- 日本野鳥の会青森県支部
- ・特定非営利活動法人おおせっからんど

